

修正箇所一覧

項目	修正前	修正後（案）	備考
はじめに		「はじめに」を掲載	
II 現状と課題 (p. 2～14)	p. 13 【課題2 子どもの居場所の充実】2段落目 「現在、いじめや不登校など子どもの置かれている状況にはなお深刻な問題を抱えており、子どもが安心して過ごす中で」	「現在、 <u>遊び場の減少、核家族化、さらには地域における人間関係の希薄化などの社会環境の変化が、子ども過ごす環境に大きな影響を与えており、さらには、いじめや不登校など深刻な状況に置かれている子どもも少なくない現状にかんがみると、子どもが安心して過ごす中で</u> 」	いじめ、不登校以外の居場所に関する課題についての記述を追加
III 基本理念及び基本目標 (p. 15～16)	p. 15 2 基本目標の導入部分 「基本理念を実現し、子どもが自立した社会性のある大人へと成長するための～」	「基本理念を実現し、 <u>意見表明や参加などの経験を通して、子どもが自立した社会性のある大人へと成長するための～</u> 」	「意見表明・参加」についての記述を追加
IV 基本施策 基本目標1 (p. 17～20)	p. 17 (1) 子どもが意見表明しやすい雰囲気づくり 2段落目 「 <u>意識づくり</u> 」 p. 18 ○「子ども運営委員会」の設置などによる施設の運営への子どもの参加の推進 3段落目 「例えば、子どもたちの成長発達段階に応じて、生徒会サミットのような子ども同士の話し合いの場や、大人（教師・親）と子どもが共通の関心事について話し合いを広めていくなど、子どもの参加の機会の充実」 p. 19 ○地域主体の取組における、企画・運営への子どもの参加の支援 ・1段落目 「子どもの成長の過程において大きな意義があるとともに」	「 <u>雰囲気づくり</u> 」 「例えば、 <u>PTAが実施している生徒会サミットのような子ども同士の話し合いの場や、大人（教師・親）と子どもが共通の関心事について話し合いを広めていくなど、子どもたちの成長発達段階に応じて、子どもの参加の機会の充実</u> 」 「 <u>子どもが将来のまちづくりの担い手として成長するなど、大きな意義があるとともに</u> 」	文言修正 生徒会サミットの主催者を明確に記述、「子どもたちの成長発達段階に応じて」を移動 子どもの成長の意義をより具体的に表現

	<p>・2 段落目 「子どもが地域の活動に参加する」</p> <p>p. 19 3 段落目 「<u>学校と地域との連携を図ることが必要であるとともに</u>」</p>	<p>「<u>例えば、地域団体が行っている行事やボランティア活動、子どもと大人がともに地域課題の解決に向けて話し合う場など、子どもが地域の活動に参加する</u>」</p> <p>「<u>行政、家庭、学校、地域とがそれぞれの役割を認識しながら協力・連携を図ることが大切であるとともに</u>」</p>	<p>活動の具体例の記述を追加</p> <p>行政、家庭を追加し、全市的に取り組むという趣旨を追加し、地域も学校と同様に主体的に子どもの参加に取り組むという趣旨の記述を追加</p>
<p>基本目標 2 (p. 21 ~ 23)</p>	<p>p. 21 (1) 子どもが安心して過ごすための居場所づくり 「自分自身が受け止められていると実感することが重要です。」</p> <p>p. 21~22 ○子どもが安心して過ごすことができる学校・施設づくり 「子どもの置かれた深刻な現状を踏まえ、いじめの早期発見・対応や相談しやすい環境づくりが求められるとともに、ピア・サポートなど子ども同士が互いに支え合うための取組も重要です。」</p>	<p>「自分自身が受け止められていると実感できる居場所づくりを進めることが必要です。<u>「居場所」として欠かすことのできない要素は、何よりも人であり、同年齢や異年齢の子どもどうしのつながり、さらには温かく見守ってくれる大人との良好な関係の存在であると言えます。</u></p> <p>「<u>子どもの置かれた深刻な現状を踏まえ、教育委員会においては、いじめに関する全児童生徒対象の調査を実施し、学校におけるいじめの早期発見・早期対応や、スクールカウンセラーの小中高等学校への全校配置による、相談しやすい環境づくりなどに取り組んでいます。こうした取組に加え、ピア・サポートなど子ども同士が互いに支え合うための取組などを通した子どもが過ごしやすい学校・学級づくり、不登校児童生徒に対する支援のあり方の研究、さらには、相談指導学級等の公的機関やフリースクールなどの民間施設との情報交換や連携による対応をより一層充実していくことも重</u></p>	<p>居場所の意義についての記述を追加</p> <p>現在の教育委員会の取組や、フリースクールとの連携についての記述を追加</p>

	<p>p. 22 ○子どもが安全に安心して過ごすための地域づくり</p> <p>「子どもの見守り活動をはじめとして、地域住民が関心を持って子どもを見守るための取組を支援するなど、子どもが安全・安心に過ごすための地域づくりを、地域や関係団体、NPOなどと連携を図っていく必要があります。」</p>	<p>要です。</p> <p><u>また、児童福祉施設のほか、学校以外の施設においても、子どもと関わる職員の意識の向上を図りながら、安心して過ごすことができる環境づくりを進めることが必要です。</u></p> <p>「<u>子どもは、年齢とともに、家庭から地域社会へと行動範囲を広げていきます。多様な人間関係の中で、さまざまな経験を積み重ねながら豊かに育っていくことができるよう、地域全体で、子どもが安心して過ごすことができる環境づくりを進めることが大切です。</u></p> <p><u>そのため、子どもを不審者などから守るための活動や子どもが身近な公園で安心して遊ぶことができるための活動など、地域住民が関心を持って子どもと関わる取組を関係団体、NPOなどと連携を図りながら地域全体で進めていく必要があります。」</u></p>	<p>地域の果たすべき役割についての記述を追加</p>
<p>基本目標 3 (p. 24 ~ 26)</p>	<p>p. 26 ○育児不安を抱える保護者への支援</p> <p>・ 2 段落目 「育児等に関する<u>正しい</u>知識の普及」</p>	<p>「<u>核家族化や地域の人間関係の希薄化などによって、育児不安などを抱えながら、孤立した環境の中で悩み苦しむ保護者が多く存在し、そのことが児童虐待の引き金になったり、被害の拡大や状況の深刻化につながっている現状があります。</u>」</p> <p>「育児等に関する知識の普及」</p>	<p>現状に関する記述を追加</p> <p>「正しい」を削除</p>
<p>基本目標 4 (p. 27 ~ 28)</p>	<p>p. 27 ○メディアなどを活用した広報・普及活動の充実</p> <p>・ 2 段落目 「札幌市だけではなく、子どもの育ちに関わる団体やNPOとの連携・協力を図ることなどにより、」</p>	<p>○<u>子どもの参加による広報・普及活動の充実</u></p> <p>「<u>子どもが関わる機会をより一層充実したり、子どもの育ちに関わる団体やNPOとの連携・協力を図るなど、</u>」</p>	<p>子どもの参加についての記述を追加</p>